仕　　様　　書

１．件名等：

化学薬品等安全管理支援システムバージョアップ　　１式

２．更新目的等：

独立行政法人農業環境技術研究所の化学薬品等安全管理支援システム（株式会社インフォグラム製 Chemical Design for Laboratory Ver.4.0）（以下、現行システム）で運用しているサーバーの OS (Windows Server 2003 R2 Standard Edition Service Pack 2) のメーカーサポート期限は 2015 年 7 月 14 日までとなっている。サーバーを更新し、現行システムのバージョンアップを行う。

３．業務内容

上記「２．更新目的等」の内容を達成するため、以下の内容のように株式会社インフォグラム製 Chemical Design for Laboratory Ver.5.0 (以下、新システム)へバージョンアップする。なお、バージョンアップ後は、バージョンアップ前の機能及びデータが全て利用できるものとする。

（１）システム構成

1) システムはサーバー機にインストールし、既存のイントラネット上で作動しネットワークに接続されたパソコンから Web ブラウザ（Internet Explorer, Firefox 及び Safari）を通じて接続し利用できるものであること。
2) プログラムは、システム改ざん防止のためコンパイルされた状態であること。(ASP や CGI 等以外であること)
3) データベースエンジンとして Microsoft SQL Server 2012 ExpressEdition が利用できること
4) ユーザー側のパソコンのオペレーティングシステムは、Windows（7 及び 8)、Macintosh（MacOS X）いずれからでも利用でき、かつバイリンガルに対応できるものであること。
5) 大学及び研究機関等において、大規模なネットワークに対応したシステムとしての運用実績があり、かつ、現在も稼働しているシステムであること。
6) 試薬メーカーの試薬カタログデータ(SDS 情報を含む。以下同じ。)については、電子媒体（CSV ファイル、XLS ファイル）から直接又はファイルを変換することにより登録が可能であること。

（２） システム機能

1) 新規ユーザーの登録（ユーザーごとのログイン ID とパスワードの設定）は、システム全体の管理者(全体管理者)及びユーザー登録権限をもつ部局管理者のみが可能なこと。
2) ログイン時に、管理者からシステム利用者に対し、注意事項等を表示させる掲示板機能があること。
3) 試薬の登録に関しては、(１)により登録された試薬カタログデータを検索でき、その情報を自動入力できること。また、試薬カタログデータにない場合は手入力にて試薬情報を入力し登録ができること。
4) 容器番号をバーコード化する機能を有し、汎用プリンター及びバーコードプリンターで印刷可能なこと。また、バーコードと共に所有者名が印刷できること。
5) 管理単位として本数管理、使用量管理いずれにも対応し、容器毎に設定できること。
6) 使用量管理の容器に対して、「いつ」「誰が」「どこの」「何を」「何のために」「どれだけ」使用したかを記録する機能を持つこと。また、使用量入力に際し、手

入力及び電子天秤との連動が選択できること。
7) 薬品の持出し時に異常な増減がある場合は、アラートを表示すること。
8) 試薬容器が空になった場合は、空瓶処理を行い在庫から消しこみを行えること。また、複数本まとめて処理できること。
9) 不要となった試薬容器については、廃棄量を登録できること。
10) 在庫試薬については、試薬名等の条件で検索が出来ること。
11) システム上の在庫状況と実在庫の状況とを比較、修正する機能を有すること。
12) 在庫試薬について、複数本まとめて保管場所を変更できる機能を有すること。
13) 薬品に関する SDS 情報や法令規制情報を閲覧する機能があること。
14) 消防法における危険物について、指定の区画単位、部屋単位で指定数量計算が出来ること。
15) 関係法令（PRTR 法、労働安全衛生法、毒劇物取締法、消防法、化審法、薬事法、麻薬及び向精神薬取締法）に対する、指定期間での取扱量（購入量、使用量）の集計が出来ること。
16) 使用履歴等については、印刷に適した帳票として PDF 出力できること。
17) ユーザー側のパソコン 5 台以上から同時アクセスが可能なこと。
18) USB にて接続可能なバーコードリーダー（バーコード形式として JAN、CODE128 が読めるもの）が、ユーザー側のパソコンおよびサーバーに接続できること。
19) USB にて接続可能なバーコードプリンター（幅 24mm までのバーコード印字用シールに対応しているもの）が、ユーザー側のパソコンおよびサーバーに接続できること。
20) ハンディーターミナルが動作可能であること
21) 空瓶処理等の状況把握ができること
22) 保管場所変更が生じた場合に容易に変更ができること
23) 持出返却等の事由が生じたときに容易に変更ができること

（3） 既存データの移行
1) 現行システムに登録されている全在庫データを新システムで利用できるように移行すること。

（4） システムの拡張性
1) 接続可能なパソコン台数、ユーザー数およびグループ数は無制限であること。
2) ウェブサーバー及びデーターベースサーバーの拡張増設が可能であること。

（5）ハードウェアについて
1) システム用サーバー機
① CPU 性能：3.0GHz 以上
② 主記憶装置：8GB 以上
③ HDD：1TB 以上×3 台で RAID5 構成
④ OS：Windows Server 2012 R2（デバイス CAL 25 を含む）
⑤ ディスプレイ装置：１７インチ以上の液晶 TFT モニタ
⑥ 無停電電源装置：バックアップ時間を 3 分以上有するもの
2) バックアップ用ハードディスク
① USB 接続可能で HDD を備えるもの
② バックアップ容量として 1TB 以上のもの

（6）総合試験調整作業
1) 受注者は、新システムの納入後、本システムが正常に作動することを確認すること。

2) 受注者は、新システムの納入後、各クライアント側のパソコンから、正常に新システムに接続し利用できることを確認すること。

（7） その他

1) 新システムの据付、調整等納入に係る一切の行為は受注者側で行うこと。
2) 受注者は、新システム納入にあたって、必要な事項について事前に発注者と協議すること。
3) 受注者は、新システムについて、受注者の責任となる不良、損傷、隠れた瑕疵に対し、納入後１年間無償で保証すること。
4) （１）の 6)により登録されている薬品カタログデータは定期的にアップデートに応じること。
5) 新システムに不具合が発生した場合には直ちに対応できるサービス体制が整っていること。
6) 受注者は、新システムの取扱説明書を一部以上作成し添付すること。
7) 受注者は、新システム納入後、速やかに操作説明会を開催し、発注者及び職員に行うこと。
8) 最新の和光純薬工業株式会社試薬データを入力すること。
9) 本仕様書に疑義が生じたときまたは本仕様書により難い事由が生じたとき、あるいは本仕様書に記載のない細部については、速やかに双方協議により業務の手続を行うこと。

別紙

新システムの機器等構成

1	システム用サーバー	1 台
2	バックアップ用ハードディスク	1 台
3	接続パソコン台数	無制限
4	ユーザー数	無制限
5	グループ数（ライセンス）数	無制限
6	ChemicalDesign Ver5.0	1 式